2020年度 銚子ジオパーク市民の会総会

小玉　健次郎

本年度の市民の会総会は6月6日（土）付で、会員の方から葉書またはメールによる回答を頂くという異例の形式で開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大を受け、緊急事態宣言が出されてからは銚子市内でも市の施設を使用した会合等が全面的に停止となりました。市民の会も、新年度の活動計画や収支予算案を審議する理事会を、ネットを使用して開催し、最終的には総会も6月6日に、勤労コミュニティーセンターで開催するのを断念し、資料配布時に同封した葉書またメールで会員の皆様から回答してもらうという初めての形式をとりました。会員の皆様のご理解を頂き、6月6日の締め切り時点で、会員総数（配送数）296名のうち、145名の方から回答を頂き、135名の方から報告並びに議案を承認するとのお返事を頂きました。

その結果、2019年度報告事項、2020年度の活動計画（案）、収支予算（案）、役員の改選（案）は原案通り承認されました。また30名以上の方から、力強い応援のメッセージ、ご提案を頂きました。中には大阪市など県外、市外の方からのメッセージもあり、改めて多くの会員の方から応援されていることを実感させられました。コロナ感染の脅威に負けず一層勇気をもって、本年度最大の課題である再審査合格に向けて、力を合わせて頑張りましょう。

銚子ジオパークの森 散策路マップ

松家　英彦

小生、昨年秋に市民の会でジオパークの森の清掃、見学会に参加しただけで、ほとんど知らず、たくさん道がついていて迷子になりそうな感がありました。このため散策マップを作って見ようと思いました。それ以降この森を歩いてみて、その面白さ、深さに感心しました。なかでも、タブの木エリアにあった「阿修羅の木」の日の光を浴びて神々しく見える姿は、奈良興福寺の国宝「阿修羅像」（梵語で、生命（ASU）を与える（RA）者）を思わせるものでタブの木のエリアの精霊のように思えます。また、松の木エリアの「曲がりの松」も、どうしてこのような形になったのかと不思議に感じます。

4月中旬から5月初まで、が渡り鳥の中継地で、ホオジロの他、ウグイス、オオルリ、コマドリ（これらは日本三鳴鳥）、その他多数の鳥が見られ、この場所は野鳥観察の穴場だと、バードウォッチャーの方がおっしゃっています。また観察できる植物には、カジイチゴのほか様々な花が見られます。そして、このジオパークの森は、陽樹林の松林から陰樹林のタブの木の林への遷移状態が歩いて観察でき、ジオ的に大変興味深いと思われます。コロナ禍が沈静化した後に、皆さんとゆっくりと散策し、自然を楽しみたいと思います。

※「阿修羅の木」、「曲がりの松」は、松家氏の命名です。

隠居とM子のお天気雑談

（銚子のお天気）

知りたがりM子：うっとうしい季節になったわね。

ぐーたら隠居：今年も奄美地方から始まって、ほぼ平年並みの梅雨の季節となったね。

M子：銚子あたりはいつ頃から梅雨の季節となるの？

隠居：気象庁は関東甲信地方ぐらいの広い範囲で「梅雨の入りと明け」を発表しているよ。銚子あたりの平年の「梅雨入りは6/8、明けは7/21」。

M子：雨の日が多いの？

隠居：左の縦長の図をご覧。この図は銚子の日々の天気を30年間（平年の統計期間）集計して、天気の出現率として棒グラフにしたものだよ（銚子地方気象台資料から）。

M子：統計の図だったの！詳しく教えて。

隠居：縦の軸は1/1から12/31までの366日。横の軸は天気の出現率で0～100％。晴れ（オレンジ）、曇り（グレー）、雨（青）、雪（白）の出現率を棒の長さで表わしているよ。雨はある日の降水量が1㎜以上、雪は降雪量に関係なく雪が降った日、晴れと曇りは雨や雪が降らなかった日で、その日の雲の量の平均が85％を境として、未満なら晴れだよ。

M子：この図を眺めていると、6月から7月の前半にかけて雨や曇りの日が多いね。また9月から10月も多いね。

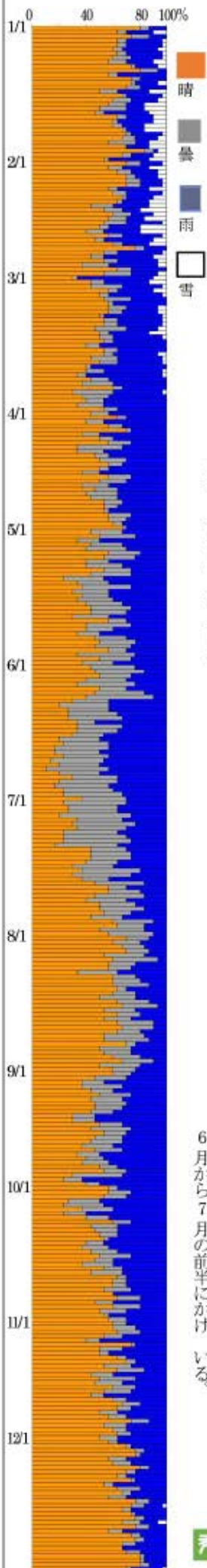
隠居：そうだね。梅雨の季節と秋雨の季節だね。その間が太平洋の高気圧に覆われる真夏の季節だね。

M子：意外なのは雪の日が多いことね。12月中頃から3月末まで雪が降るのね。

隠居：でもこれは過去30年間に雪が降った日、地球温暖化が急速に進んでいる昨今、近い将来雪が降らなくなって、白い棒グラフが消えてしまうかもね。

M子：それは残念、寂しいね。

隠居：そうならないように、地球環境を守っていかねばね。

（補注）現在の平年の統計期間（1981～2010年の30年間）からは外れているが、2015（平成27）年4/8朝ミゾレが降っており、この日が「銚子の最も遅い降雪」の記録となっている。

秀